

建築物穿孔装置・傾斜切断装置および工法の商品化支援

井上アドバイザーによる支援

以前支援した企業の紹介で企業訪問したことをきっかけに支援を開始

産業財産権取得及び活用に向けたサポート

- 発明提案書による発明内容の明確化支援
- 特許・意匠の先行技術調査支援
- 特許出願に向けて発明の特定、明細書作成等支援
- 無料先行技術調査支援制度、早期審査制度等の活用支援
- 流通 AD と連携し、実施許諾契約等支援

国外での特許権取得に向けたサポート

- 外国出願の制度等概要説明
- PCT 出願等支援

株式会社さつま工業

既設建築物の穿孔作業ではガラ落下防止装置(コアストッパー)を開発、また、見映えと作業の迅速化を図るため、傾斜切断装置(フリーアタッチメント)も開発!

開発した技術の特許で保護したい!
特許技術を安価で提供し業界に広めたい!

権利取得方法を知りたい
知財活用戦略の構築

特許情報活用による成果

- ◆ 特許出願 2件
特願2009 287112号 他
自社により
- ◆ 意匠出願 3件
- ◆ 実施許諾契約検討中

- ▶ 特許出願・意匠出願したことで大手業界から実施許諾契約の申し入れ
- ▶ 大手メーカーも技術に注目

組立・穿孔後



分解後



この支援によって開発・販売された商品

商品名 「コアストッパー」、「フリーアタッチメント」

既設コンクリート建築物の穿孔作業には細心の注意が必要です。また既設コンクリートを手作業で直線的に傾斜切断作業を行うのは至難の業です。このような作業を見栄えよく、迅速に解決できる商品であり、工法です。

左側上図はこの「コアストッパー」を使用して、穿孔作業後のコンクリート・ガラを受け止めた写真であり、下図は分解した部品写真です。

支援先企業の概要

会社名 株式会社さつま工業
住所 愛知県海部郡七宝町
資本金 700万円

代表取締役 並松 勝治
設立 1997年

井上 勝(愛知県知的所有権センター)特許情報活用支援アドバイザーの一言

通称「コアストッパー」、「フリーアタッチメント」は、社長自ら試作・改良を繰り返して、建築物の現場作業者に納得のいく穿孔・傾斜切断装置を提供するという研究熱心の過程から生まれた商品です。

「コアストッパー」、「フリーアタッチメント」の試作品に新規性・進歩性があると考えられ、特許出願を支援させていただきました。また、物品の特徴ある形状については意匠出願を支援することができました。

今後は収益を求める企業として、この特許出願・意匠出願を早期に権利化して成功していただきたいと考えます。



平成22年1月現在